

平成23年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名	国連大学の施設整備		担当部局	大臣官房国際課		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成22年度		担当課室	国際課		国際課長 池原 充洋		
会計区分	一般会計		施策名	-				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国際連合大学本部施設は、建築後17年が経過し随所に改修を要する箇所がある。このため、国際連合大学の施設を改修し、同機関を通じた事業の円滑かつ確な実施を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	(1)電源系統の停電や瞬断の際、蓄電池から給電を行う定電圧定周波電源装置(VVCF)の設備について、改修工事を行う。 (2)外壁(石)のシーリング改修及び外壁(石)のひび割れ補修、屋上笠木の防水改修を6工区に分割し、6年間で順次改修工事を行う。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算			25	32	456	
		繰越し等			0	0		
		計			25	32	456	
	執行額			22				
	執行率(%)			88%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	国際連合大学の施設を改修することが成果目標であり、定量的な数値は示せない。		成果実績				-	-
			達成度	%			-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	外壁(石)のシーリング改修及び外壁(石)のひび割れ補修、屋上笠木の防水改修を6工区に分割し、6年間で順次改修工事を行う予定である。活動指標は、外壁・笠木全範囲に対する各年度修繕実施範囲の割合とする。		活動実績(当初見込み)	%			8 (8)	- (15)
単位当たりコスト	8,000 (円/m ²) (H22年度実績)		算出根拠	単位当たりコスト=22年度の契約執行額(13,650千円)÷外壁修繕実施範囲(1,707.7m ²)				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	施設整備費	32百万円	424百万円	【東日本大震災復興関連事業 要求額427百万円】				
	施設施工庁費	0百万円	32百万円					
	計	32百万円	456百万円					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	引き続き一般競争入札を行って競争性の確保に努め、本事業予算を適切に執行するよう努める。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	<p>1. 事業評価の観点:この事業は、国際連合大学本部施設の老朽化に対応して改修工事を行うものであり、今回、整備の計画性や契約の競争性・公平性・透明性の確保の観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見:6年間での計画的な整備を順次実施しているものであり、今後とも、事業規模の適正化やコスト縮減に留意しつつ、効果的・効率的な整備の実施に努めることとし、現在の事業内容を引き続き維持すべきである。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

国連大学の施設整備

文部科学省
22百万円

※一般競争入札を2度実施したが不調となったことから、随意契約を行った。

【一般競争入札・請負】

A.(株)エイワ建設:14百万円

外壁及び笠木を修繕するための修繕費。

【一般競争入札・請負】

B.牧野電設工業株式会社:3百万円

交流無停電電源装置を修繕するための修繕費。

【随意契約・請負】

C.株式会社中秀工業:5百万円

屋外シャッターを修繕するための修繕費。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について
 記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A. (株)エイワ建設			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
請負	笠木防水改修、外壁シーリング打替え等	14			
計		14	計		0
B. 牧野電設工業株式会社			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
請負	交流無停電電源装置の修繕	3			
計		3	計		0
C. 株式会社中秀工業			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
請負	シャッター開閉器の交換	5			
計		5	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エイワ建設	笠木防水改修、外壁シーリング打替え等	14	2	73.63
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	牧野電設工業株式会社	交流無停電電源装置の修繕	3	2	97.34
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	株式会社中秀工業	屋外シャッターの修繕	5	随意契約※	99.95
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

※一般競争入札を2度実施したが不調となったことから、随意契約を行った。